

部門名	一般土木工事（小規模）
案件名	惣津地区増殖場整備工事
工期（始）	令和3年6月29日
工期（終）	令和3年11月16日
場所	美保関町
事業者名	カナツ技建工業(株)
代表者名	代表取締役 金津 任紀
技術者役職	主任技術者
技術者名	三神 喜幸
工事概要	アワビ海上増殖場整備 増殖場用ブロック製作・据付 ・4t型 N=14個 ・2t型 N=10個 ・充填石材（0.5t内外） V=10m ³
表彰理由	本工事は天然海洋資源のアワビ増殖場を整備するものであり、施工場所の水域環境に配慮が必要であったが、環境に変化を与えないよう安全かつ迅速に施工された。また、人工工作物（ブロック）の設置位置については既存の岩礁など自然地勢を活かした良好な配置がなされた。

本工事の表彰技術者である、カナツ技建工業株式会社の主任技術者（当時）三神喜幸氏は受賞の感想を、「今回、表彰いただきましたこと、大変うれしく、また、光栄に思います。」と話す。

本工事で心掛けたところは、「ブロックの出来栄え向上のため、コンクリートの品質管理の徹底及と夏季における養生の実施です。」。また、苦勞したことについては、「当現場では船舶作業がありました。工期末頃は波浪が高くなると予想されたうえ、比較的水深が浅く据付作業は波浪によっては安全作業が困難となるため、早期の完成を目指し常に気象や波浪予報を調査し工程に反映したことです。

また、当構造物は地元の方たちが利用されるため地元調整を密に行ったことで順調に完了できたと思います。」と語る。

三神氏の仕事における今後の目標は、「作業員の安全確保を第一に、任された現場をしっかり管理し、完成したときの達成感をみんなで一緒に味わうことです。」、やりがいについては、「構造物完成時には成果物が完成したという感動と達成感を得られるところと、完成した成果物が社会貢献となり、人々の役に立っている仕事ができたと実感できることです。」と話す。



これから建設業界を目指す人へは、「現場は基本的に外仕事なので、気象、地質、立地条件によっては厳しい環境など大変なことが多いかもしれませんが、苦勞した分、それ以上にやりがいや達成感を得られる場面がたくさんあります。その達成感や喜びを是非とも味わってみたいと思います。」とメッセージを送った。

最後に、三神氏が勤務するカナツ技建工業株式会社について紹介してもらいました。「土木、建築、水処理施設管理など幅広く地域のお役に立てる会社です。働きやすい職場づくりにも積極的に取り組んでいます。」



カナツ技建工業 株式会社
(写真左) 代表取締役 金津氏
(写真右) 主任技術者 三神氏